

事業番号	06 05 02	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	保護対策事業費				担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	自然保護課		
	施策の総合的展開	3-2	豊かな自然環境の保全		E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp		
		2	自然環境の保全		実施期間	S46 ~		

1 事業の概要

目指す姿	長野県の動植物の効果的な保護が展開され、絶滅の危険性が減少し、我々県民の生活基盤である生物の多様性が維持・改善される。 『生物多様性ながの県戦略』の中長期目標、『「人と自然が共生する信州」の実現』が達成される。 【希少野生動植物の保護回復事業計画策定種数:15種(平成32年度)】		
現状	長野県希少野生動植物保護条例による捕獲等の規制(指定種72種)、保護回復事業計画(11種)を策定。 特定外来生物の普及啓発等を実施しているが、依然、開発、里山の放置、外来生物、温暖化などの影響により希少種を始め長野県の豊かな生物多様性が脅かされている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 自然公園法、生物多様性基本法、長野県希少野生動植物保護条例	
	県民との協働による実施：可能		

事業内容	① 成果目標(H25)				
	<ul style="list-style-type: none"> 希少野生動植物保護回復計画策定数(H25:1種策定、累計:11種) 生物多様性保全活動協働事業実施種数(H25:4種実施、累計:11種) 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			H25(当初)	H25(決算)	
			H26(当初)		
	生物多様性確保対策事業	直接委託	6,111	6,962	7,214
	希少野生動植物保護対策事業	直接	737	737	666
	美ヶ原・霧ヶ峰自然環境保全事業	直接	258	188	209
	自然環境保全地域等標識設置事業	直接	248	236	145
自然探勝会事業	委託	600	600	600	
事務経費(経常)	直接	552	542	552	
合計		8,506	9,265	9,386	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	12,003	13,599	8,506	9,386
	補正予算		-1,125	851	0
	合計(A)	12,003	12,474	9,357	9,386
	国庫支出金	85	0	0	1,220
	県債	0	0	0	0
	その他()	9,706	9,194	3,279	2,766
	一般財源	2,212	3,280	6,078	5,400
	決算額(B)	11,227	12,024	9,265	
概算人員数	職員数(人)	2.80	2.80	2.80	2.80
概算人員費(C)	23,122	23,122	23,122	23,122	
概算事業費(B(A)+C)	34,349	35,146	32,387	32,508	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
保護回復事業計画策定数	10	11	11	達成	12
生物多様性保全活動協働事業実施数	7	7	11	達成	12

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 保護回復事業計画の策定については、長野県環境審議会に諮りながら、計画通りに策定する事が出来た。 生物多様性保全活動協働事業については、地域の保全団体からの意見を反映し、目標以上の協働活動を実施することが出来た。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	生物多様性の保全をさらに推進するためには、目標で掲げる事業を現行通り実施する事が必要。 生物多様性の保全をより推進するため、計画的に保護回復事業を策定するほか、民間の保全活動団体等と目標がなるべく前倒しになるよう協働事業に取り組むことが必要。